

### 3、法則1：魅力ある主人公の作り方！

弱さを考える

たったひとつの長所を考える

行動で示す

真逆なものを内在させる。

破天荒、小心

強気、びびり

明るい、暗い

具体、抽象

グラフを頭に描き、主人公をどこからスタートするか  
考えておく。

「かがめばかがむほど、高くジャンプできる」

まずは、マイナス地点からスタート。

たとえば・・・

高所恐怖症だった男が好きな彼女のために高所に駆けつける。  
自らのわがままな性格のせいで会社を追われてしまった男が  
人間らしさに目覚め、再起する話・・・。

読者、視聴者、観客は、主人公の弱さに共感する。

そのために、共感できる弱さを付加する。

ドラえもんは、ネズミが嫌い。

ウルトラマンは、3分しか戦えない。

主人公が行動することで、心が変化していく。

その心の変化こそがドラマがある。

（事件にドラマがあるのではない）